

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

平成24年第3週(1月16日～1月22日)

1 五類定点疾患週報情報

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	3,079	26.77	12.53	↑	10	百日咳	0	0.00	0.08	
2	RSウイルス感染症	108	1.50	1.24	→	11	ヘルパンギーナ	1	0.01	0.03	
3	咽頭結膜熱	35	0.49	0.47	↗	12	流行性耳下腺炎	23	0.32	0.54	↘
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	172	2.39	1.42	↗	13	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.02	
5	感染性胃腸炎	737	10.24	10.59	↗	14	流行性角結膜炎	9	0.47	0.80	
6	水痘	92	1.28	1.42	↘	15	細菌性髄膜炎	1	0.05	0.00	
7	手足口病	13	0.18	0.24	→	16	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
8	伝染性紅斑	32	0.44	0.22	↗	17	マイコプラズマ肺炎	20	0.95	0.14	↑
9	突発性発しん	35	0.49	0.51	↗	18	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)

※2 鳥インフルエンザを除く。 ※3 オウム病を除く。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1	1～12	13,14	15～18
定点数	43	72	19	21

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

【警報・注意報発令状況】

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況 (定点当たり)						
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
インフルエンザ	30	10	10	警報発令 (H24.1.25発令)	8.50	57.70	37.13	27.17	11.92	20.15	52.39
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	警報発令 (H24.1.25発令)	3.10	2.67	2.00	8.50	1.67	1.88	1.64
感染性胃腸炎	20	12	—	警報発令中 (H23.12.28発令)	8.20	30.33	8.33	5.75	8.33	16.13	4.18
咽頭結膜熱	3	1	—	警報発令中 (H23.9.8発令)	0.20	3.00	1.00	0.25	0.17	0.13	0.00
水痘	7	4	4	警報解除 (H24.1.25解除)	0.80	1.33	1.33	1.00	1.75	0.50	1.27

注) 原則として、警報は県内いずれかの保健所管内で警報開始基準以上となった場合に発令し、すべての管内で警報継続基準未満となった場合に解除します。

- インフルエンザの患者報告数が、西部東保健所管内、東部保健所管内及び福山市保健所管内で警報開始基準以上となり、インフルエンザの流行が本格的になったと考えられるため、平成24年1月25日に警報を発令しました。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の患者報告数が、北部保健所管内で警報開始基準以上となり、平成24年1月25日に警報を発令しました。
- 水痘の患者報告数が、すべての保健所管内で警報継続基準未満となり、警報を解除しました。

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

- 急増疾患 インフルエンザ(918件→3,079件)
マイコプラズマ肺炎(10件→20件)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	12	結核	12	2	1	1		6	1	1
三類	0	発生なし	0							
四類	0	発生なし	0							
五類全数	3	麻疹	3			3				

注) 西部…大竹市、廿日市市、安芸高田市、安芸郡、山県郡、江田島市
東部…三原市、尾道市、世羅郡、府中市、神石郡

西部東…竹原市、東広島市、豊田郡
北部…三次市、庄原市

- 詳しい流行状況は、広島県感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hec/hidsc-index.html>